

報告事項（１）

令和４年度都市景観事務について

令和５年２月６日（第５８回）

令和3年度届出件数について

《都市景観誘導地域の届出》

- 届出件数 17件（内訳：建築物14件、工作物3件）

《都市景観形成地域の届出》

- 川越駅西口地区 3件
新築3件、増築0件、改築0件、修繕0件、色彩の変更0件、外観の変更0件、模様替え0件、除却0件、屋外広告物0件、工作物等0件、木竹の伐採0件
- 川越十ヵ町地区 25件
（工事種別内訳）
新築14件、増築1件、改築2件、修繕0件、色彩の変更1件、外観の変更0件、模様替え0件、除却1件、屋外広告物6件、工作物等0件、木竹の伐採0件
- クリアモール・八幡通り・中央通り周辺地区 28件
（工事種別内訳）
新築14件、増築1件、改築1件、修繕0件、色彩の変更0件、外観の変更0件、模様替え0件、除却0件、屋外広告物12件、工作物等0件、木竹の伐採0件
- 喜多院周辺地区 29件
（工事種別内訳）
新築29件、増築0件、改築0件、修繕0件、色彩の変更0件、外観の変更0件、模様替え0件、除却0件、屋外広告物0件、工作物等0件、木竹の伐採0件

《景観重要建造物の指定》

- 新規指定 1件（綾部家土蔵）
- 都市景観重要建築物からの移行1件（森田家）

《景観重要建造物等の現状変更行為許可申請》

- 現状変更届出数 7件
- 上記のうち助成対象件数 6件 助成金合計額 5,402,000円

令和4年度届出件数について（令和5年1月末までの状況）

《都市景観誘導地域の届出》

- ・ 届出件数 7件（内訳：建築物6件、工作物1件）

《都市景観形成地域の届出》

- ・ 川越駅西口地区 2件
新築2件、増築0件、改築0件、修繕0件、色彩の変更0件、外観の変更0件、
模様替え0件、除却0件、屋外広告物0件、工作物等0件、木竹の伐採0件
- ・ 川越十ヵ町地区 29件
（工事種別内訳）
新築24件、増築0件、改築1件、修繕0件、色彩の変更0件、外観の変更0件、
模様替え1件、除却0件、屋外広告物3件、工作物等0件、木竹の伐採0件
- ・ クレアモール・八幡通り・中央通り周辺地区 12件
（工事種別内訳）
新築11件、増築0件、改築0件、修繕0件、色彩の変更0件、外観の変更0件、
模様替え1件、除却0件、屋外広告物0件、工作物等0件、木竹の伐採0件
- ・ 喜多院周辺地区 47件
（工事種別内訳）
新築46件、増築1件、改築0件、修繕0件、色彩の変更0件、外観の変更0件、
模様替え0件、除却0件、屋外広告物0件、工作物等0件、木竹の伐採0件

《景観重要建造物の指定》

- ・ 新規指定 0件
- ・ 都市景観重要建築物からの移行 1件（竹内家）

《景観重要建造物等の現状変更行為許可申請》

- ・ 現状変更届出数 4件
- ・ 上記のうち助成対象件数 4件 助成金合計額 4,262,000円

報告事項（２）

令和４年度屋外広告物事務について

令和５年２月６日（第５８回）

(2) 屋外広告物事務について

(2) 屋外広告物事務について

① 屋外広告物の許可状況について (令和3年度)

		許可		
		許可件数	許可個数	許可手数料
合計		217	638	1,753,060
	うち 新規分	61	72	362,900

(令和4年度) ※令和5年1月末現在

		許可		
		許可件数	許可個数	許可手数料
合計		182	251	1,078,000
	うち 新規分	42	61	247,450

(2) 屋外広告物事務について

② 簡易除却の取組みについて

1 一斉除却 毎月1回実施

川越市、埼玉県川越警察署、埼玉県県土整備事務所、東京電力(株)、NTT東日本(株)で相互委託に基づき実施しています。

2 市民への委任

月～金のAM8:30～PM5:15で随時実施。

令和4年4月1日現在、26団体132名が登録、活動しています。

3 都市計画部他職員による実施 勤務時間中に随時実施しています。

都市計画部内全員と道路環境整備課・道路管理事務所を実施者としています。

4 その他（違反屋外広告物等に関する啓発活動）毎年1回以上随時実施

クリアモールや川越市川越伝統的建造物群保存地区周辺の商店街の方等にご協力いただき、違反屋外広告物や安全点検に関する啓発チラシを配布しています。

(2) 屋外広告物事務について

③ 屋外広告物簡易除却実績

年度	実施団体	はり紙	はり札	立看板	合計
平成30年度	一斉除却	140	2,527	285	2,952
	都市計画部	0	0	0	0
	市民ボランティア	256	1,492	0	1,748
	合計	396	4,019	285	4,700
令和元年度	一斉除却	76	2,588	282	2,946
	都市計画部	0	0	0	0
	市民ボランティア	342	1,799	0	2,141
	合計	418	4,387	282	5,087
令和2年度	一斉除却	33	2,184	226	2,443
	都市計画部	0	0	0	0
	市民ボランティア	72	1,160	1	1,233
	合計	105	3,344	227	3,676
令和3年度	一斉除却	42	1,521	193	1,756
	都市計画部	1	8	0	9
	市民ボランティア	51	850	0	901
	合計	94	2,379	193	2,666
令和4年度 (令和5年1月末 現在)	一斉除却	22	1,023	126	1,171
	都市計画部	0	8	0	8
	市民ボランティア	61	380	2	443
	合計	83	1,411	128	1,622

報告事項（3）

令和4年度都市景観シンポジウムについて

令和5年2月6日（第58回）

令和3年度川越都市景観シンポジウムの結果について（速報）

1 概要

- ・ 主催：川越都市景観プロジェクト実行委員会
- ・ 目的：市民や事業者に対しまちづくりと都市景観意義の啓発をはかり、お互いの知恵の交換による優れたまちづくりの実行と都市景観の創造を目指す。
- ・ 日時：令和4年1月22日（土）10時30分から13時15分まで
- ・ 会場：ウェスタ川越 多目的ホールA B（川越市新宿町1-17-17）
- ・ 参加人数：108名（収容可能300名のところ、上限100名に設定）
- ・ 内容：第16回かわごえ都市景観表彰授与式
講評：倉田直道（川越市都市景観審議会会長・景観表彰審査部会長）
武蔵野銀行×立教大学 産学連携事業 まち歩きマップ「ぶらって川越」贈呈式
贈呈者：武蔵野銀行（頭取 長堀和正、常務執行役員（地域サポート部長） 斎藤正春、川越支店長：渡辺幸紀）
立教大学（総長：西原廉太、観光学部長：小野良平、
准教授：西川亮、観光学部西川研究室）
受贈者：川越市長 川合善明
川越商工会議所会頭 立原雅夫
公益社団法人小江戸川越観光協会 会長 桑原恒久
まち歩きマップ作成事業事業報告会
発表者：観光学部西川研究室学生
講演「歴史を活かしたまちづくりと観光のこれからを考える」
講師：西川亮（川越市歴史的風致維持向上協議会委員・立教大学観光学部准教授）

2 来場者アンケート結果

（良かった点）

- ・ 講演の内容がコロナ禍の現状や川越に合ったもので、非常に参考になった。
- ・ 学生による発表・活動を聞き、新しい感覚に触れることができて良かった。
- ・ 「まちづかい」という視点に都市景観賞への興味と期待を持ちました。
- ・ 新型コロナウイルス感染症に配慮しながらも円滑な進行であった。

（悪かった点）

- ・ 通りすがりでの途中参加となったが、イベントの内容は良かった。もっとPRして多くの人が参加できるようにしてほしい。

3 イベントの様子



川越市長 あいさつ



川越商工会議所会頭 あいさつ



かわごえ都市景観表彰の様子(左:記念撮影、右:川越市都市景観審議会会長 講評)



贈呈式あいさつ(左:武蔵野銀行頭取、右:立教大学総長)



まち歩きマップ贈呈式(左:マップ贈呈、右:記念撮影)



まち歩きマップ作成事業事業報告会



講演



実行委員長（都市計画部長） あいさつ



市制施行100周年記念展示物



新型コロナウイルス感染症の感染防止対策（左：縁台の消毒、右：検温）

4 まち歩きマップの配布について

(川越市)

- ・ 1月24日現在、都市景観課及び観光課で配布を行っております。
- ・ 1月25日に川越市分として2,000部が送付される予定となっており、到着し次第、観光案内所等での配布を行っていきます。
- ・ 配布場所につきましては、市HPでの公表を予定しております。

(関係団体)

- ・ 1月24日現在、川越商工会議所、公益社団法人小江戸川越観光協会、東武鉄道株式会社、西武鉄道株式会社等と配布方法や部数等について調整中です。
- ・ その他、川越市内の武蔵野銀行の支店等でも配布されます。

令和4年度川越都市景観シンポジウムの結果について（速報）

1 概要

- ・ 主催：川越都市景観プロジェクト実行委員会
- ・ 今回のねらい：未活用・低利用となっている市内の歴史的建造物を地域に活力をもたらす資源に育てるため、民間主導の再生・利活用の促進による、所有者・活用希望者の不安・費用負担等の解決や将来的な展望の具体化に繋がる成功事例等の共有を図る。
- ・ 日時：令和4年11月5日（土）13時30分から16時00分まで
- ・ 会場：ウェスタ川越多目的ホールC・D（川越市新宿町1-17-17）
- ・ 参加人数：75名（収容可能300名のところ、上限100名に設定）
- ・ 内容：事例発表「歴史的景観を生かす～まもる・みつける・そだてる～」
 - ①まもる 小島家住宅の再生と活用～実証実験を経て～
登壇者：小島正巳氏（景観重要建造物所有者）
 - ②みつける 喜多町弁天長屋～弁天横丁再生プロジェクトより～
登壇者：秋山修志氏（NPO法人川越蔵の会事務局長）
 - ③そだてる WAKUWAKU やまのうち～人材育成と資金調達～
登壇者：岡 嘉紀氏（岡嘉紀地域経済活性化事務所代表取締役）トークセッション「川越の歴史的景観の未来に向けてできること」
ファシリテーター：日色真帆氏（東洋大学建築学科教授）
景観重要建造物等所有者や活用希望者のための個別相談会
 - ・ 事業資金の調達手法等について（埼玉縣信用金庫）
 - ・ 建物の賃貸借等について（(公社)埼玉県宅地建物取引業協会）
 - ・ 建物の改修等について（NPO法人川越蔵の会）
 - ・ 指定制度・補助制度等について（川越市都市景観課）

2 トークセッションで印象に残った発言

- ・ 所有者と活用希望者の歴史的建造物に対する評価や印象にギャップがある。
- ・ 建物だけで興味を引き続けることは難しい。文化発信や文化人ゆかりの地等のように、地域としての魅力や地域に紐づく人材を育てる必要がある。
- ・ 旧川越織物市場の運営が始まれば、川越で事業をしたい若者がやってくる。
- ・ 事業者とまち・住民と繋げるための適切な相談相手を担う人や組織が必要である。

3 来場者アンケート結果

歴史的建造物の利活用について、もっと活用すべきとの回答が83%を占め、歴史的建造物への関心の高さが伺えた。

【良かった点】蔵や古い物の使い方が将来に夢を持てる。／これからの川越を育むためには、人と人とのつながりが重要だと感じた。

【悪かった点】高齢者が多いシンポジウムだった。もっと若者を呼ぶ努力をすべき。

4 イベントの様子



川越市長 あいさつ



川越商工会議所会頭 あいさつ



事例発表の様子 (左: 小島氏 中: 秋山氏 右: 岡氏)



トークセッションの様子 (左から日色氏、小島氏、秋山氏、岡氏)



個別相談会の様子



マスコミへの取材対応 (都市計画部長)

※ シンポジウムの様子については、11月19日(土) 11:00からジェイコム埼玉の「Weekly トピックス～埼玉～」にて放映されました。